

平成30年度東海防衛セミナーの開催

平成30年11月7日、東海防衛支局は、各務原市の後援をいただき、各務原市産業文化センターあすかホール（岐阜県各務原市）において、「日本の安全・安心を考える」をテーマに平成30年度東海防衛セミナーを開催し、大変多くの方々に御来場いただきました。



森東海防衛支局長の挨拶にはじまり、続いて浅野各務原市長から御挨拶をいただいた後、第1部では防衛省大臣官房の倉内審議官が「我が国を取り巻く安全保障環境」と題して、中国、北朝鮮をはじめとする諸外国の軍事力や最近の動向、我が国の特性などについて講演しました。詳細な資料を用いた丁寧な説明に、参加者からは「我が国を取り巻く安全保障環境が非常に厳しいことを認識した」「防衛力整備の重要性を実感した」などの感想が多く寄せられました。



倉内大臣官房審議官



平元岐阜基地司令

第2部では、航空自衛隊岐阜基地の平元基地司令が「航空自衛隊の概要」と題して、岐阜基地の歴史や現在の安全保障環境下における航空防衛力の意義や方向性について講演しました。豊富な資料や貴重な写真を用い、時にユーモアを交えた司令の講演は「分かりやすい説明で航空自衛隊の現況がよく理解できた」「お話が楽しく興味深かった」など大変好評でした。